

当院における僻地健診への参画

済生会松阪総合病院

医療技術部 検査課

○山中 優香、中川 真理子、鈴木 絵理香、
大谷 友哉、林 豊、福本 義輝、山本 幸治

はじめに

当院では、社会福祉法に基づく無料低額診療事業の一環として僻地医療に従事している。

その事業として平成23年より年に3回飯高、飯南、大台地区において僻地健診を実施しており、当検査課は、心電図検査、眼底検査、肺機能検査、骨密度検査、頸動脈超音波検査、腹部超音波検査の検査業務を行なっている。

また、ミニ講座にて動脈硬化予防の啓発に努めている。

今回我々は、各種検査項目の所見において検討を行い僻地健診の有用性について報告する。

三重県松阪市



三重県中部に位置する商業都市。東は伊勢湾、西は奈良県に隣接し、津市に次ぐ県内2位の広大な面積を有する。
伊勢神宮への宿場町として発展した。

(伊勢神宮まで約20km)

人口：169,860人（平成24年）

面積：623.77km²（東西50km、南37km）

医療圏：

南勢志摩医療圏（松阪圏）

（松阪市、明和町、多気町、大台町、大紀町）

圏域人口：216,537人

65歳以上25.1%



僻地健診実施地区

飯高

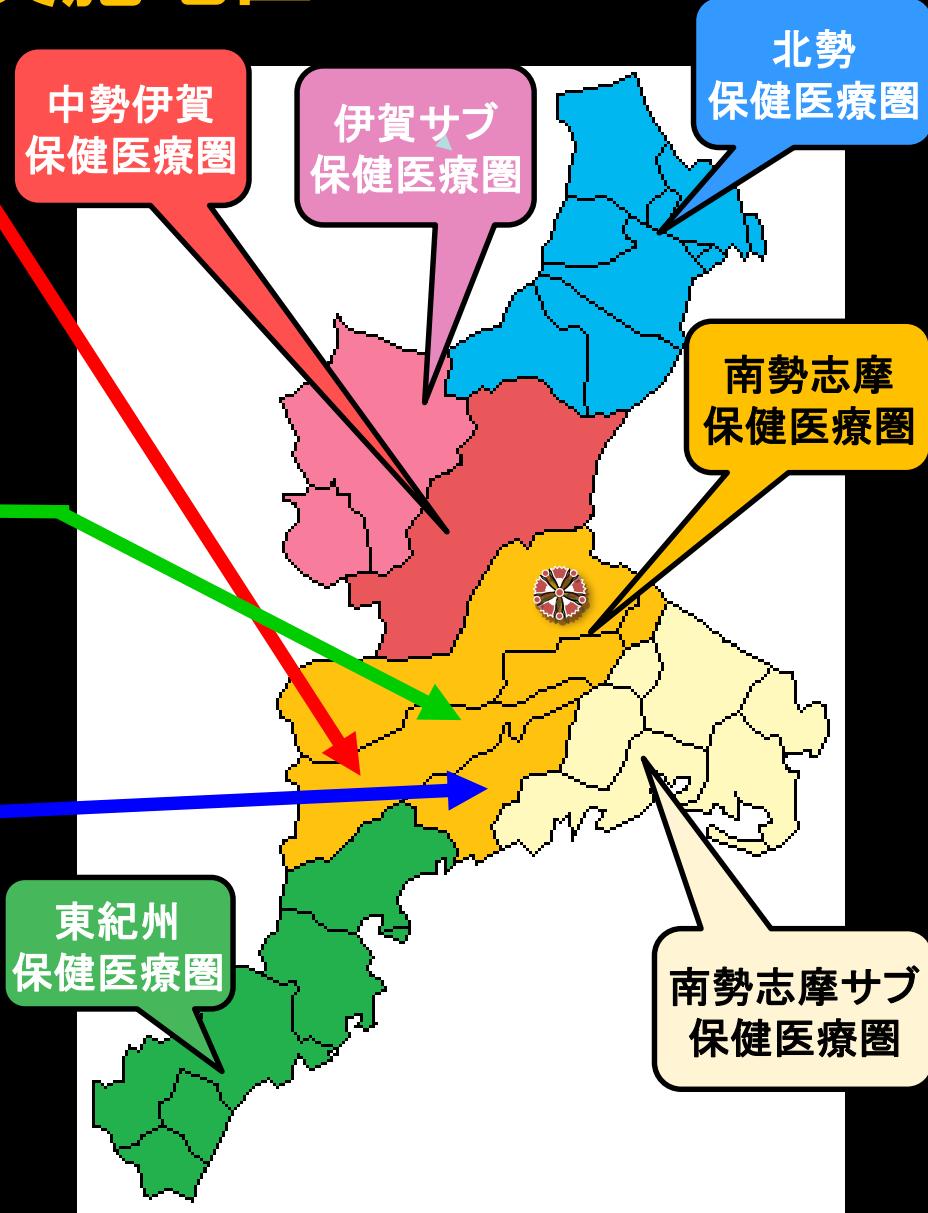
- ・人口: 5,555人(平成24年)
- ・面積: 240.94km²

飯南

- ・人口: 6,180人(平成24年)
- ・面積: 76.33km²

大台

- ・人口: 9,960人(平成25年)
- ・面積: 362.86km²



対象および検査項目

【対象】

平成23～26年までに飯高、飯南、大台地区の僻地健診を受診された470名である。

男性 196名：女性 274名

年齢 26～93歳 平均 66.0歳

【検査項目】

心電図検査、眼底検査、肺機能検査、骨密度検査

腹部超音波検査、頸動脈超音波検査

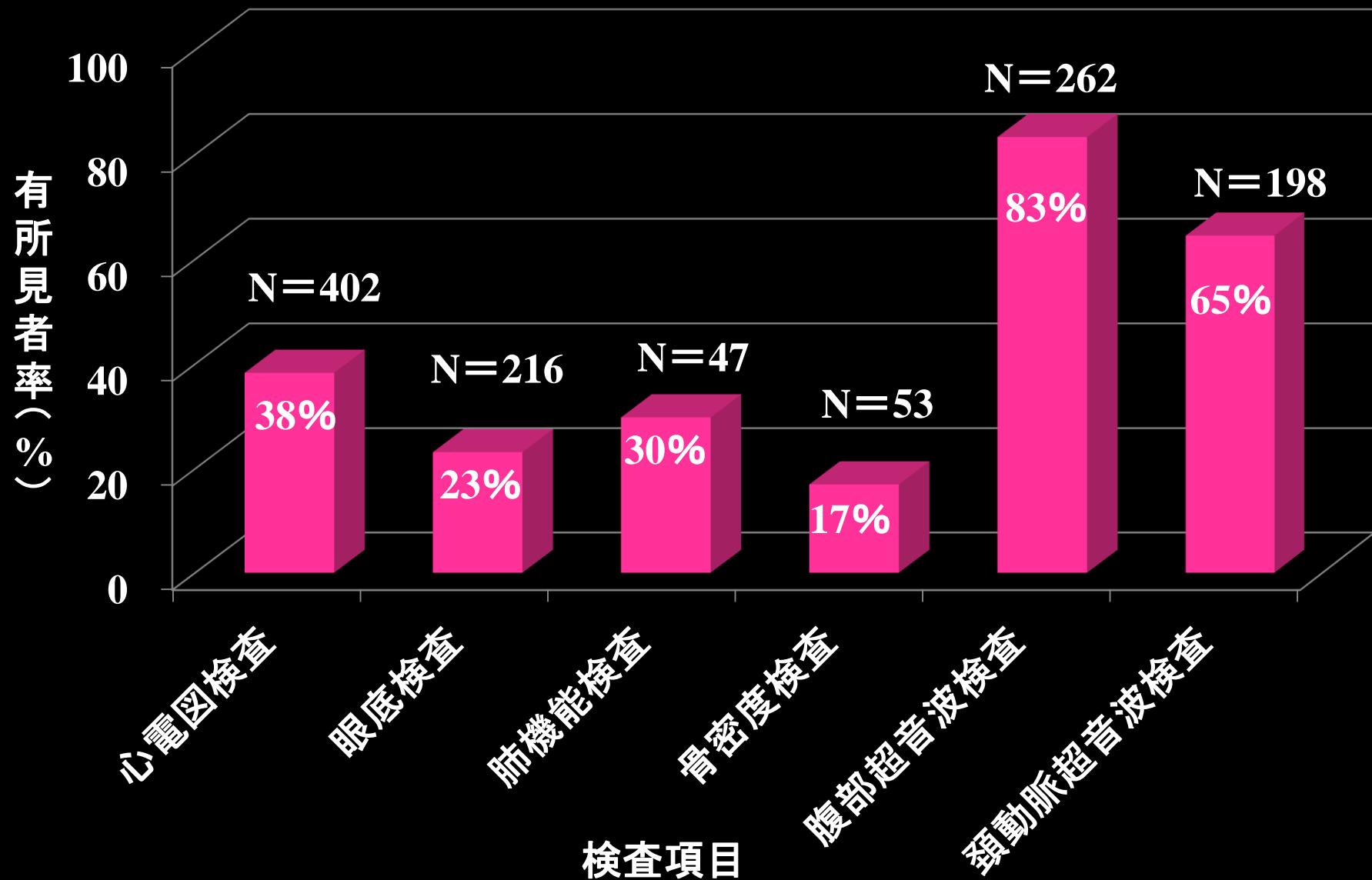
※地区により検査項目は異なります。

【検討項目】

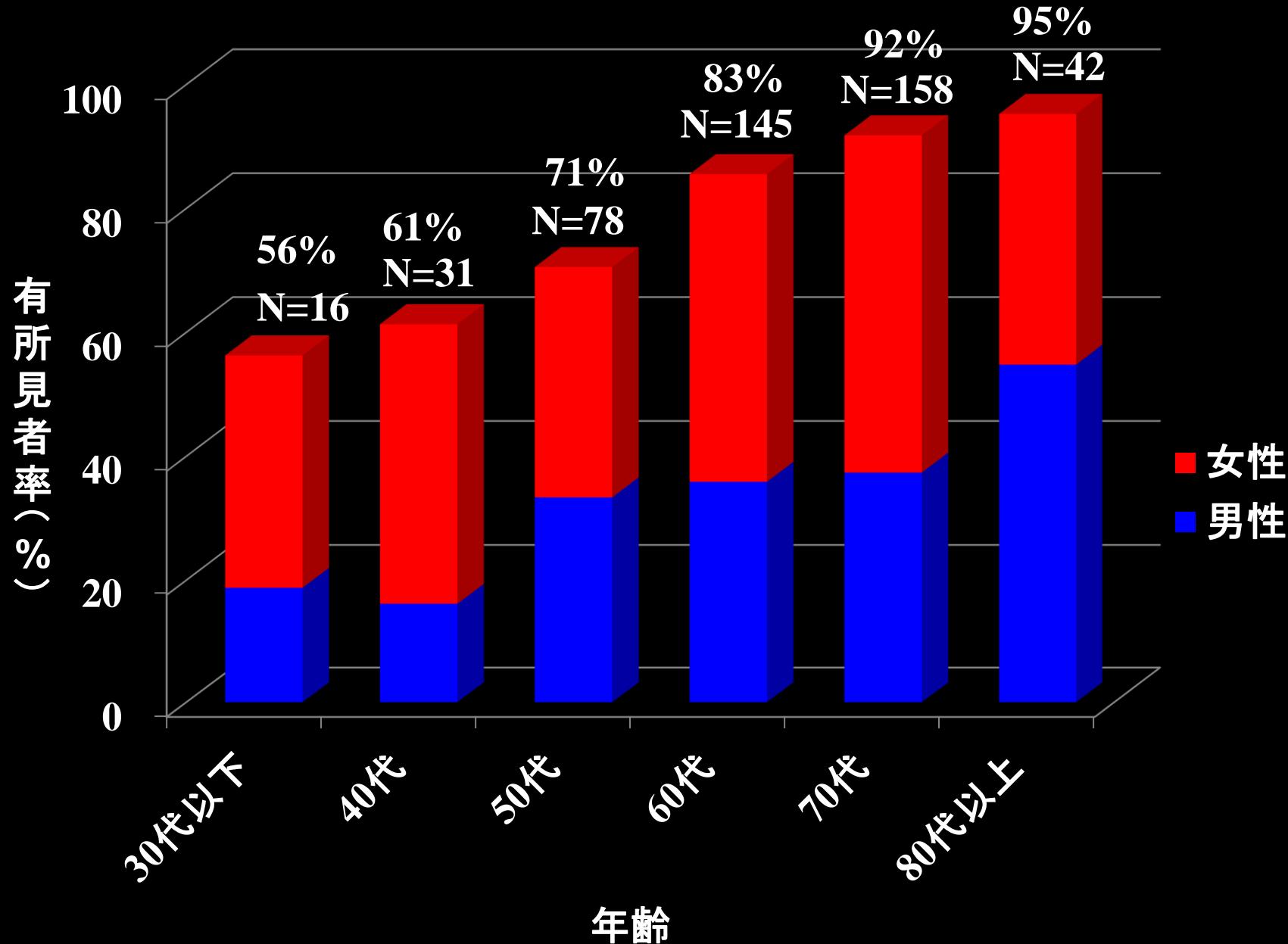
検査項目別有所見者率

年齢別有所見者率

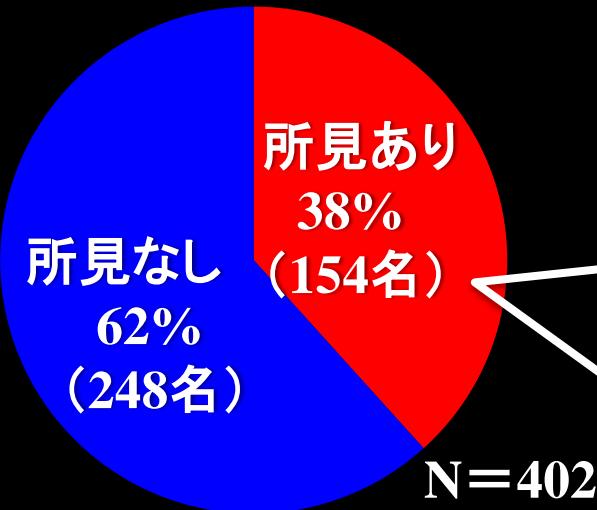
結果1 檢查項目別有所見者率



結果2 年齢別有所見者率

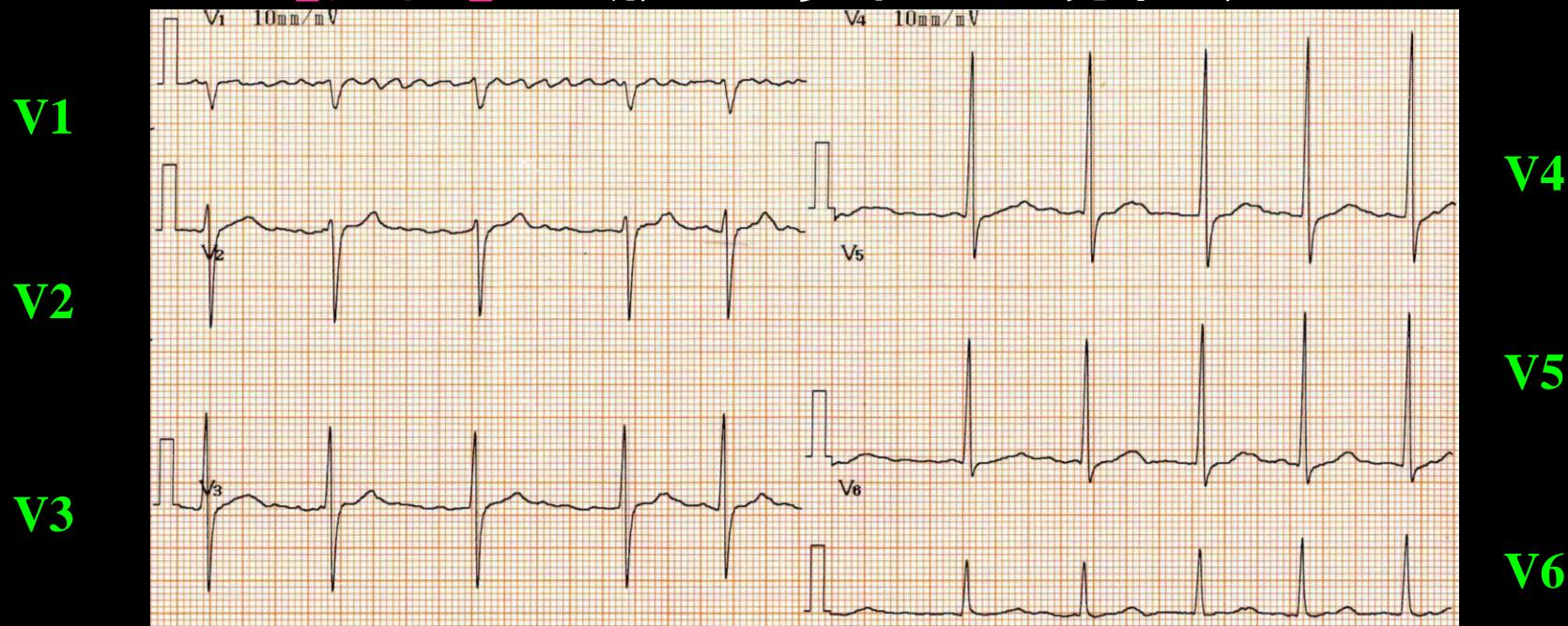


結果3 心電図検査結果

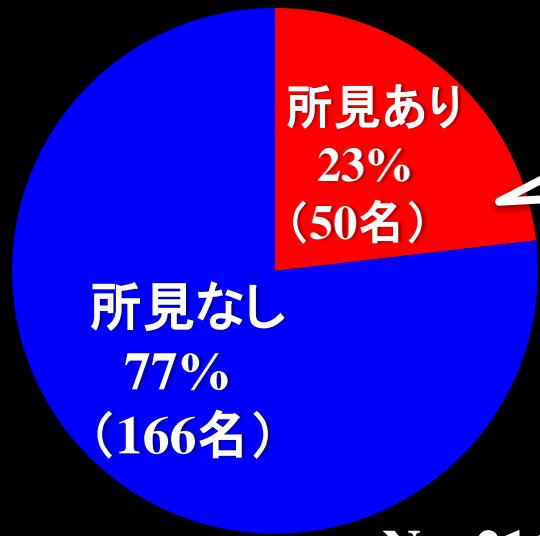


- ・心房細動 10名
 - ・完全左脚ブロック 2名
 - ・ST-T異常 11名
 - ・II度房室ブロック(Wenchebach) 1名
 - など
- ※重複所見を含む

【症例】60歳代 男性 心房細動



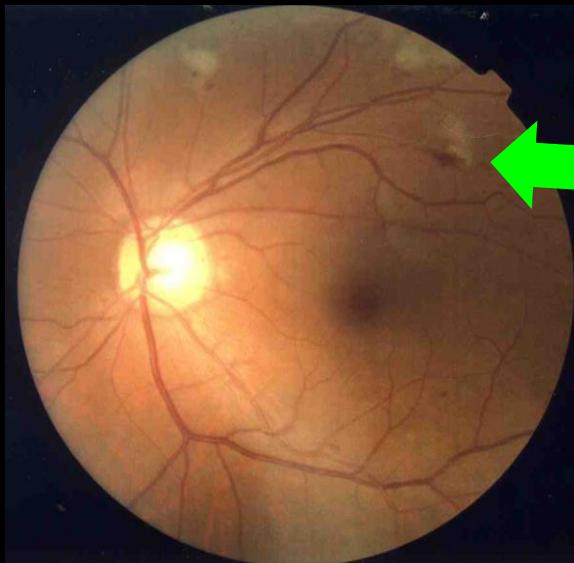
結果4 眼底写真検査結果



N=216

白内障	6名
視神経乳頭陥没拡大	7名
黄斑変性	2名
眼底出血	1名
※重複所見を含む	など

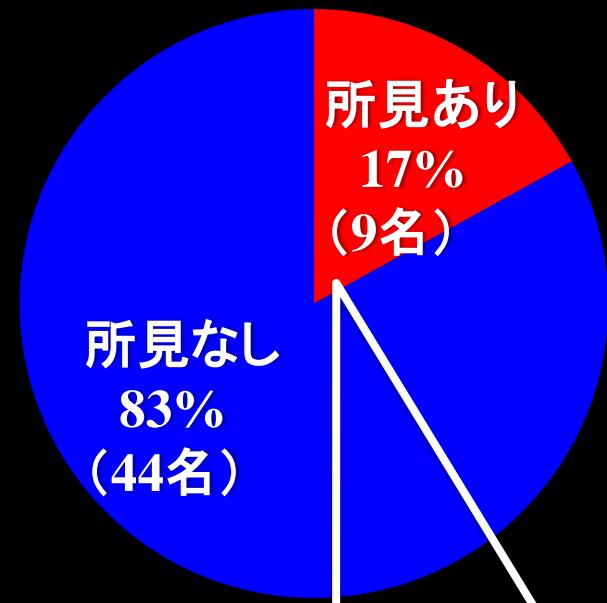
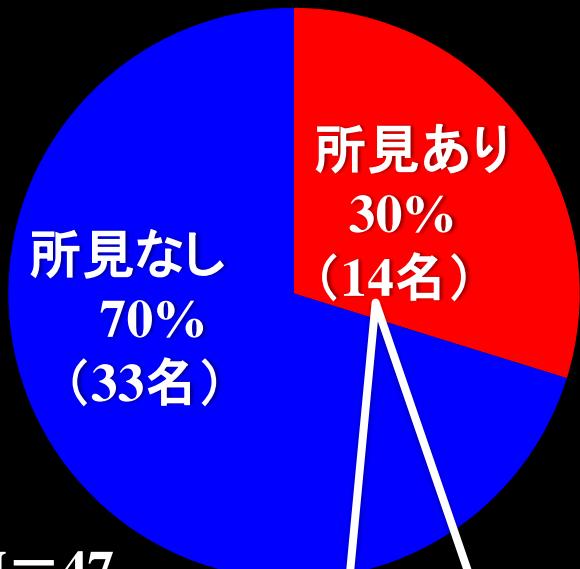
【症例】50歳代 男性 眼底出血



出血

結果5 肺機能検査結果

結果6 骨密度検査結果

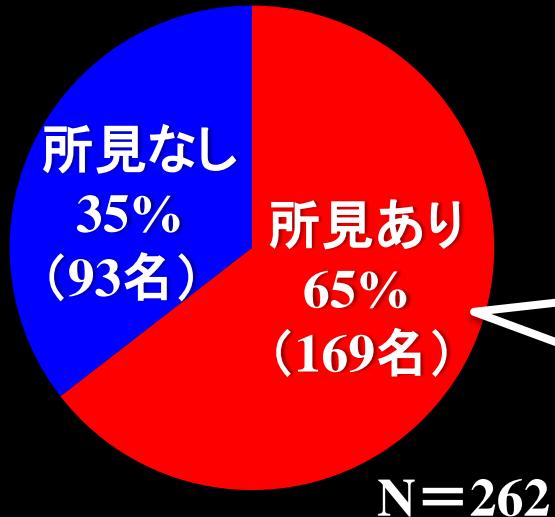


慢性閉塞性肺疾患
拘束性換気障害
一秒率低下
境界

4名
5名
1名
1名
など

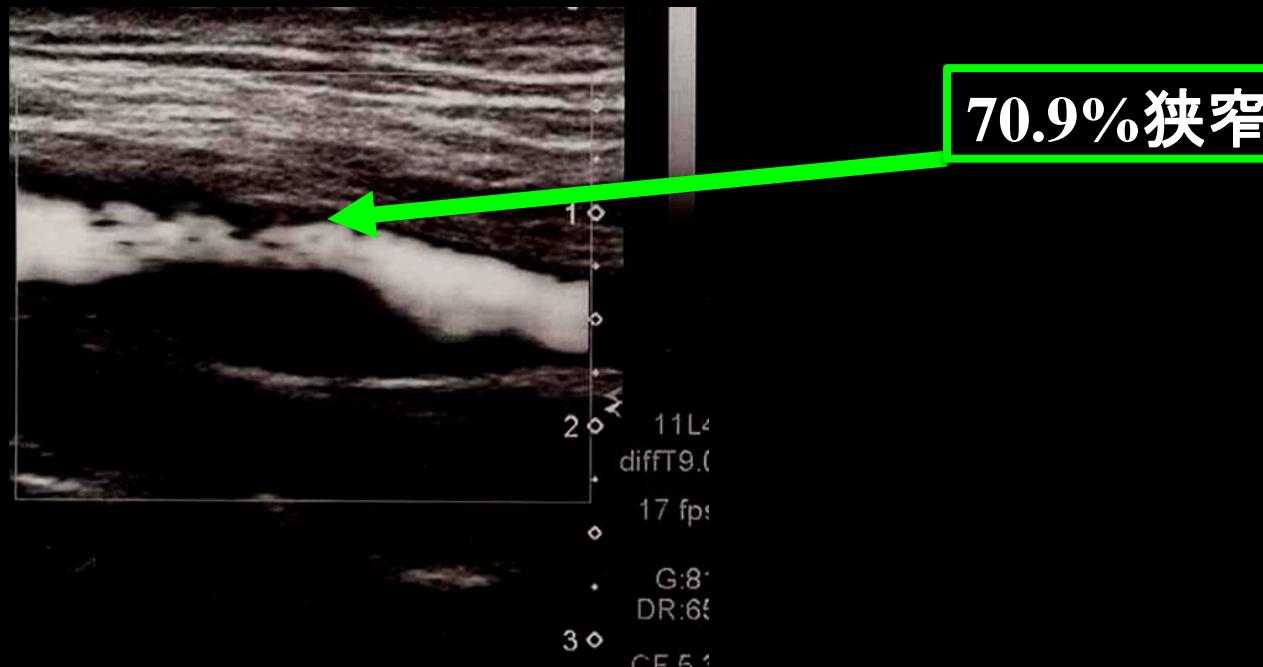
- ・男性
平均－1SD未満～20歳平均－3SD未満 1名
- ・女性
平均－1SD未満～20歳平均－2.5SD未満 8名

結果7 頸動脈超音波検査結果

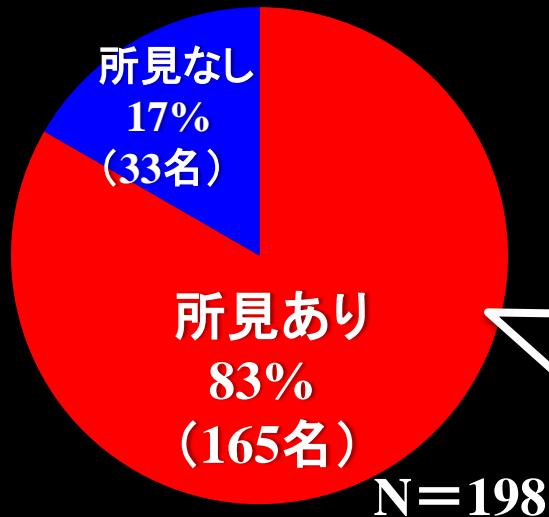


総頸動脈壁肥厚 38名
分岐部壁肥厚 162名
分岐部プラーク 164名
狭窄病変（狭窄率30%以上） 6名 など
※重複所見を含む

【症例】50歳代 男性 左分岐部有意狭窄



結果8 腹部超音波検査結果



脂肪肝 32名
胆嚢ポリープ 29名
前立腺肥大 27名
腫瘤性病変 16名
(肝血管腫、転移性肝腫瘍疑い、右側腹部皮下筋層に腫瘍、**右腎腫瘍**) など
※重複所見を含む

【症例】70歳代 男性 右腎腫瘍



ミニ講座による動脈硬化予防の啓発



まとめ

- ・僻地健診における受診者全体の有所見者率は83%と高く、現地に出向いた僻地健診は有用であった。40代、50代においても有所見者率はそれぞれ61%、71%と高値を示し、40代、50代の受診率を向上させる必要があると考えられた。
- ・検査項目別有所見者率は、腹部超音波検査で83%、頸動脈超音波検査で65%と高値であった。腹部超音波検査で腎の腫瘍病変を指摘した患者は、その後根本的腎摘除術が行なわれ、患者の治療に貢献できた。頸動脈超音波検査で頸動脈の狭窄病変を指摘した患者は、精密検査を行い現在も当院にて経過観察中である。